



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月28日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東
コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 大倉 善弘 TEL 06-6231-4781
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,104	△14.2	1,057	△29.4	1,191	△27.0	834	△23.8
2023年3月期第1四半期	9,442	14.3	1,497	12.9	1,633	14.5	1,096	13.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,542百万円 (43.5%) 2023年3月期第1四半期 1,075百万円 (△4.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	36.60	—
2023年3月期第1四半期	46.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	56,797	46,949	81.2
2023年3月期	56,672	46,101	79.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 46,094百万円 2023年3月期 45,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	29.00	57.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	△3.6	2,100	△23.0	2,280	△21.5	1,630	△16.7	71.46
通期	38,000	3.2	4,800	△5.1	5,150	△4.5	3,600	△11.8	157.83

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	25,372,447株	2023年3月期	25,372,447株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,563,444株	2023年3月期	2,563,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	22,809,063株	2023年3月期1Q	23,615,507株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の減速により製造業の業況が振るわない一方で、個人消費やインバウンド需要の回復を受けて非製造業の業況は改善しており、全体では緩やかな景気回復が続いております。先行きは、インバウンド需要の回復などを背景に、内需主導での景気回復が期待されますが、欧米や中国など海外景気の更なる減速による下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大に貢献する製品開発とその拡販に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は81億4百万円（前年同四半期比14.2%減）となりました。利益面は営業利益10億5千7百万円（同29.4%減）、経常利益11億9千1百万円（同27.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億3千4百万円（同23.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

①機能性製品

当セグメントにおきましては、売上高は63億4千2百万円（前年同四半期比14.7%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は9億4千万円（同26.9%減）となりました。

(参考)

(単位：百万円)	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	対前年差額	前年度比 増減率
ビューティケア	2,112	2,048	△ 63	△ 3.0%
ヘルスケア	1,376	1,038	△ 338	△ 24.6%
ファインケミカル	1,862	1,237	△ 625	△ 33.6%
トレーディング	2,085	2,018	△ 66	△ 3.2%
売上高 合計	7,436	6,342	△ 1,093	△ 14.7%
ビューティケア	604	607	3	0.5%
ヘルスケア	305	16	△ 288	△ 94.8%
ファインケミカル	297	240	△ 57	△ 19.2%
トレーディング	79	75	△ 3	△ 5.1%
営業利益 合計	1,286	940	△ 346	△ 26.9%

(ビューティケア)

海外景気の減速を背景に、海外向けの化粧品用ウールグリース誘導体の販売は減少しましたが、海外向け化粧品用機能性油剤はサステナブルな顧客ニーズに対応した拡販活動により販売が増加致しました。また、国内向け化粧品用リン脂質素材についても拡販が順調に進捗し販売が増加致しました。

(ヘルスケア)

医薬品用リン脂質の新プラントにおける商業生産開始に向けたテスト生産を計画通り実施した影響により医薬品用リン脂質の販売が減少致しました。また、新プラント立ち上げに伴い減価償却費が増加致しました。他、海外景気の減速を背景に、海外向けの医薬品用ウールグリース誘導体の販売が減少致しました。

(ファインケミカル)

海外景気の減速を背景に、脂肪酸アמיד、酸クロライド、工業用ウールグリース誘導体の販売が減少致しました。

② 環境衛生製品

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着き、感染症対策製品への需要が低下したことに加えて、市場における在庫調整の影響を受けて手指消毒剤の販売が減少致しました。この結果、売上高は16億8千8百万円（前年同四半期比12.4%減）、セグメント利益（営業利益）は8千7百万円（同47.9%減）となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は7千3百万円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント利益（営業利益）は2千9百万円（同30.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比1億2千4百万円増加し、567億9千7百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が6億2千万円減少した一方、投資有価証券の増加などにより固定資産が7億4千5百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前期比7億2千3百万円減少し、98億4千8百万円となりました。これは主として、未払法人税等の減少などにより流動負債が10億6千9百万円減少した一方、繰延税金負債の増加などにより固定負債が3億4千6百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前期比8億4千8百万円増加し、469億4千9百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上8億3千4百万円及び配当金の支払い6億6千1百万円などにより株主資本が1億7千3百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が6億5千4百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月28日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表致しました第2四半期(累計)及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,937,431	9,169,496
受取手形及び売掛金	8,855,955	8,041,809
商品及び製品	4,001,642	3,783,864
仕掛品	2,290,016	2,920,003
原材料及び貯蔵品	4,718,263	4,725,120
その他	788,202	330,473
貸倒引当金	△695	△647
流動資産合計	29,590,815	28,970,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,737,425	6,644,894
機械装置及び運搬具（純額）	1,285,637	2,871,903
土地	3,719,989	3,719,989
建設仮勘定	1,794,239	110,688
その他（純額）	690,084	709,967
有形固定資産合計	14,227,376	14,057,443
無形固定資産		
投資その他の資産	521,691	623,203
投資有価証券	12,017,715	12,812,392
退職給付に係る資産	67,408	72,811
その他	247,729	261,696
投資その他の資産合計	12,332,853	13,146,900
固定資産合計	27,081,921	27,827,548
資産合計	56,672,737	56,797,669

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,256,778	3,880,491
未払金	839,820	794,568
未払法人税等	607,013	175,016
賞与引当金	717,500	330,562
役員賞与引当金	79,752	12,142
設備関係未払金	459,535	214,044
その他	655,448	1,139,604
流動負債合計	7,615,849	6,546,430
固定負債		
繰延税金負債	2,655,149	3,019,771
退職給付に係る負債	144,956	135,990
長期未払金	15,600	19,659
長期預り保証金	102,890	90,846
資産除去債務	9,430	9,430
その他	27,652	26,116
固定負債合計	2,955,679	3,301,815
負債合計	10,571,528	9,848,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,821,920	6,821,920
利益剰余金	28,513,077	28,686,584
自己株式	△3,171,070	△3,171,332
株主資本合計	38,097,149	38,270,394
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,469,379	7,020,431
繰延ヘッジ損益	3,275	9,892
為替換算調整勘定	697,997	794,560
退職給付に係る調整累計額	△1,156	△1,105
その他の包括利益累計額合計	7,169,496	7,823,777
非支配株主持分	834,562	855,251
純資産合計	46,101,208	46,949,423
負債純資産合計	56,672,737	56,797,669

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,442,526	8,104,121
売上原価	6,511,859	5,654,686
売上総利益	2,930,667	2,449,434
販売費及び一般管理費	1,432,921	1,392,305
営業利益	1,497,746	1,057,129
営業外収益		
受取利息	5,501	3,889
受取配当金	121,824	122,887
雑収入	13,819	11,449
営業外収益合計	141,144	138,226
営業外費用		
支払利息	311	265
為替差損	5,164	1,073
雑損失	9	2,161
営業外費用合計	5,485	3,500
経常利益	1,633,405	1,191,855
特別損失		
固定資産除却損	1,715	403
投資有価証券売却損	8,547	—
特別損失合計	10,262	403
税金等調整前四半期純利益	1,623,142	1,191,452
法人税、住民税及び事業税	526,299	224,410
法人税等調整額	△18,673	109,778
法人税等合計	507,626	334,189
四半期純利益	1,115,515	857,263
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,096,034	834,970
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,481	22,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△241,403	551,051
繰延ヘッジ損益	392	7,345
為替換算調整勘定	200,858	127,029
退職給付に係る調整額	△269	50
その他の包括利益合計	△40,421	685,477
四半期包括利益	1,075,094	1,542,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,007,612	1,489,251
非支配株主に係る四半期包括利益	67,481	53,489

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	7,436,326	1,926,017	9,362,344	—	9,362,344	—	9,362,344
その他の収益	—	—	—	80,182	80,182	—	80,182
外部顧客への売上高	7,436,326	1,926,017	9,362,344	80,182	9,442,526	—	9,442,526
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68,412	9,320	77,732	8,006	85,739	△85,739	—
計	7,504,739	1,935,337	9,440,077	88,189	9,528,266	△85,739	9,442,526
セグメント利益	1,286,816	168,805	1,455,621	42,124	1,497,746	—	1,497,746

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	6,342,963	1,688,080	8,031,044	—	8,031,044	—	8,031,044
その他の収益	—	—	—	73,076	73,076	—	73,076
外部顧客への売上高	6,342,963	1,688,080	8,031,044	73,076	8,104,121	—	8,104,121
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51,469	8,978	60,447	29,715	90,162	△90,162	—
計	6,394,433	1,697,059	8,091,492	102,791	8,194,283	△90,162	8,104,121
セグメント利益	940,035	87,910	1,027,946	29,183	1,057,129	—	1,057,129

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、事業分野に基づきセグメントを再編しております。

従来の「工業用製品」は「機能性製品」セグメントと名称変更し、「家庭用製品」のうち当社家庭用製品と「その他」のうち薬理・安全性試験の受託事業を編入しております。従来の「家庭用製品」セグメントは「環境衛生製品」と名称変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。